

人と人のつながりで、地域の笑顔の輪が広がっていく。
人をつなぎ、地域をつなぐ。「三八・中南・東青・下北・上北・西北」の6地域で
それぞれの特性を生かして復興に向けた活動や地域の活性化に取り組む。それが地域県民局の役割。

復興・観光

三陸復興国立公園を「復興のシンボル」として
新たな「希望」を胸に、地域が一丸となって
県内外へ魅力を発信し続ける。



三陸復興国立公園の北の玄関口となつた三八地域。この指定は、被災地である地元の人にとって新たな希望と、再び挑戦しようとする意欲をわかせてくれました。

そこで、三八地域県民局は、国立公園への指定をきっかけに、その魅力をより多くの県内外の人へ発信し、地域をさらに盛り上げるために、様々な記念イベントを開催。8月に行った「三陸復興国立公園指定記念イベント」では、歌手・サエラのピアノ演奏とともにステージには種差海岸の風景が映し出



三陸復興国立公園の北の玄関口 黒島



階上岳トレッキング

され、司馬遼太郎や井伏鱒二の作品の種差海岸や久慈にまつわる一節を女優の市毛良枝さんが朗読。まるでその

作家たちが見た三陸の情景が浮かびあがるような感覚のステージとともに始まりました。その他にも、震災以来、多くの人の心の支えとなつてきた三陸エリアの郷土芸能の披露やご当地グルメなど。2日間の来場者約4000人と、東北が一体となり、復興への皆の意思を確認し合えたイベントとなりました。

10月には、ロンドンオリンピックのスリング金メダリストの小原日登美さんと歩く「種差海岸トレッキング」、歌って登れるシンガソングハイカー加賀谷はつみさんと歩く「階上岳トレッキング」も開催。どちらも、地元のネイチャーガイドの解説付きで、より楽しいトレッキングに。小原さんは、参加者に本物の金メダルを触らせてくれたりと小原さんらしい地域を応援する姿を見せてくれました。

また、8月から10月にかけて行った「三陸復興国立公園指定記念写真コンテスト」では、県内外から約180点にのぼる応募があり、現在、県内各地で入賞作品の巡回展を行なっていますが、改めて、地域の素晴らしさに気づくき

観光

地元の十首都圏大学生の強力タッグ。
学生のアイデアから生まれた
「私なら行く!! 黒石温泉郷の旅」プラン。



っかけづくりにもなりました。地域の方々が地域の良さを再発見し、それを誰かに伝えようと行動する復興に向けた地域のより強い絆づくりを、この先もずっと、続けていくことが大事なのではないでしょうか。

「お客さんが少なくなったよね。特に若い人が...」最近、全国各地の温泉街でこんな声が囁かれます。そこで、中南地域の温泉郷にも新しい何かを...と考へ、中南地域県民局は、首都圏在住の大学生を招き入れ、延べ11日間、黒石温泉郷に滞在しながら調査・体験をしてもらい、若者が楽しめる旅行プランづくりをお願いしました。

参加学生の1グループは、首都圏で生まれ育った大学生。もう1グループは、地方に生まれ育ち、地方を元気にしたいと願いながら首都圏の大学に通うグループ。到着と同時に、さっそく黒石の魅力体験巡りがスタートしました。体験メニューは、温泉湯巡りやこけしづくり、溪流トレッキング、神社仏閣巡りなど盛りだくさん。中でも湯巡りは、1時間の制限時間内で4つの温泉をめぐるにあつて、両脇に荷物を抱え駆け



溪流トレッキングの様子

足で移動する様子は、ながら運動会の借物競走のよう。温泉の後は、イタドリという山菜の炒め物やきのこと鍋、手づくりのホットガマズミジュースの振舞いを受け、温泉郷の皆さんとの交流。学生たちからは、「私だけこんなに幸せで、ごめんなさい!」といった声も出るほど、黒石温泉郷と地元の人々の虜になつたようでした。

そして最終日。「私なら行く!! 黒石温泉郷の旅プラン」をテーマにワークショップが行われました。首都圏から深夜バスで入り、



溪流トレッキングの後、温泉前で

丸一日黒石温泉郷を堪能した後、その日のうちに深夜バスで帰路につく「弾丸ツアー」や、温泉の美肌効果を売りにした「女子力アップツアー」、また、スマホの誘惑をシャットアウトし、食事はおにぎり程度でレポート作成に集中する「せつぱつまった学生向け黒石ごもりプラン」など旅行の既成概念にとらわれないアイデアが続々と登場。中には、イベントプランの提案もあり、その一つが「小嵐山・黒石温泉郷雪まつり」で2月1日に実現することになりました。

その後も、学生たちと地元関係者との情報交換は続いていて、新たな学生を加え、黒石温泉郷の地域おこしに向けた取組は既に始まりつつあります。地域の人たちは、大学生ならではの発想を新たな風として受け入れ、町を盛り上げる面白さをたくさん学んでいるようです。人とのつながりを求める学生と昔ながらの温泉郷の人たちとの新たなつながりを築く橋渡し、それが、県民局の役目でもあるのです。